

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		論理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員		北村直彰	実務経験と その関連資格	島根大学法文学部言語文化学科 講師			
《授業科目における学習内容》							
妥当な推論の形式について基本的事項を理解し、論理的思考の基礎を身につける。							
《成績評価の方法と基準》							
筆記試験により評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
・野矢茂樹『まったくゼロからの論理学』、岩波書店、2020年 ・講師資料							
《授業外における学習方法》							
教科書と講義資料による予習・復習							
《履修に当たっての留意点》							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	論理学という学問の目標について基本的事項を説明することができる。		教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	論理学とは何か				
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	否定について基本的事項を説明することができる。		教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	「でない」の論理				
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	連言と選言について基本的事項を説明することができる。		教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	「かつ」と「または」の論理				
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	逆・裏・対偶について基本的事項を説明することができる。		教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	「ならば」の論理(1)				
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	前件肯定式と後件否定式について基本的事項を説明することができる。		教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	「ならば」の論理(2)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	仮言三段論法と場合分け論法について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	「ならば」の論理(3)		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	背理法について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	背理法		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	否定・連言・選言に関する真理表について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	真理表(1)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	条件法に関する真理表について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	真理表(2)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	命題論理に関する練習問題を解くことができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	命題論理の復習		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	全称命題と存在命題の記号化について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	「すべて」と「ある」の論理(1)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	全称と存在のド・モルガンの法則、全称命題の逆・裏・対偶、全称命題の推移律について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	「すべて」と「ある」の論理(2)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	多重量化について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	「すべて」と「ある」の論理(3)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	述語論理の推論の妥当性・非妥当性について基本的事項を説明することができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	「すべて」と「ある」の論理(4)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	述語論理に関する練習問題を解くことができる。	教科書 講師資料 AV機器	教科書と講義資料による予習・復習
		各コマにおける授業予定	述語論理の復習		